

財務情報

※2021年度よりエラストマー事業を非継続事業に分類しています。2020年度は、一部を組み替えて表示しています。



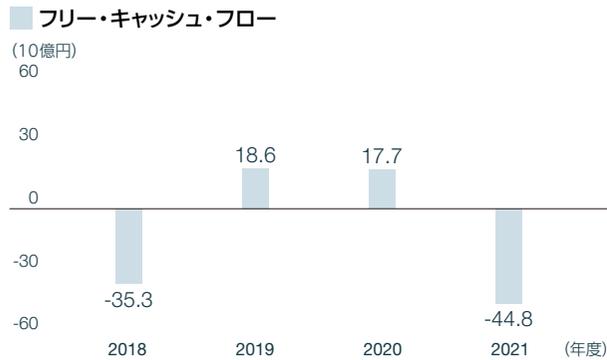
エラストマー事業譲渡の完了後は半導体材料事業とライフサイエンス事業を中心とし売上収益を押し上げています。上記2事業の主要市場は、海外であり海外比率は年々増加傾向にあります。



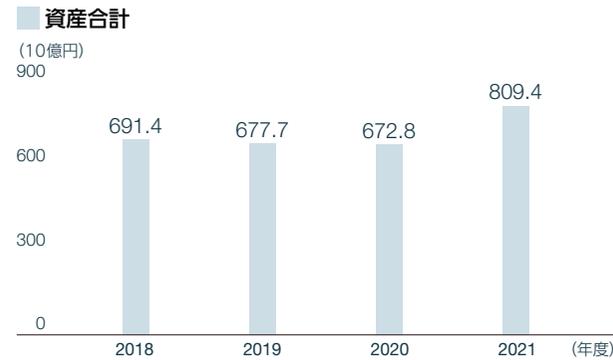
2024年度に向けた経営方針の目標利益600億円に向け良好な進捗状況となっています。高付加価値製品へ資本を優先的に投入しさらなる利益率の向上に努めていきます。



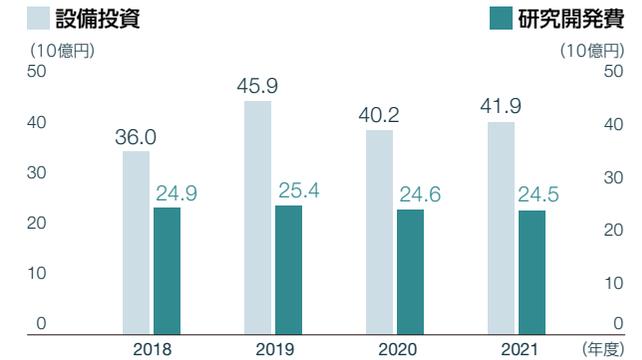
2024年度に向けた経営方針に掲げた事業目標であるROE10%以上を2021年度に前倒しで達成しました。高付加価値製品へ資本を優先的に投入し、さらなる利益向上や自社株買いなどの資本政策によりROE向上に努めます。



成長分野への投資を着実に実行していくことにより、持続的な利益成長を達成し、企業価値の向上を目指しています。配当に自己株買いも含めた総還元性向で50%程度を維持することにより株主の皆さまの期待に応えていきます。

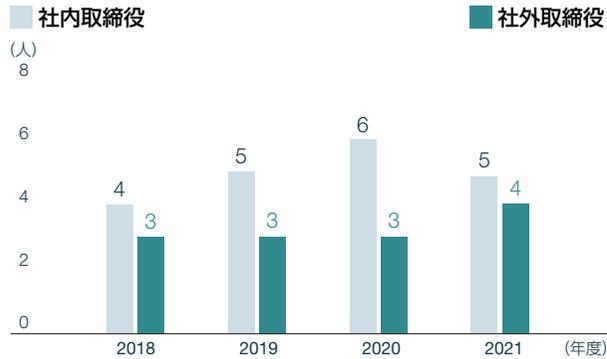


事業拡大に向けたM&Aなどにより資産は増加傾向にあります。財務健全性維持のために、中期の資源配分方針の設定や、ROIC、ROEなど資産効率、投資効率の管理を全社ならびに事業別に行っています。また、財務健全性を維持するDebtキャパシティのモニタリングや調達手段の多様化の取り組みなどを適宜行っています。



経営方針期間中に2,500億円程度の営業キャッシュ・フローを想定しています。内訳として、1,400億円程度はCAPEX(資本的支出)として半導体材料事業とライフサイエンス事業への投資を計画しています。その他の用途として、機動性と柔軟性を高めつつM&Aを含めて成長投資を実行していきます。

非財務情報



グローバル化、IT化、デジタル化等の事業環境の急速な変化に対応すべく、2019年度はJSR初の外国籍CEO(最高経営責任者)を、2020年6月には社内から初の女性取締役を選任しました。2021年度には外国籍社外取締役が選任され、取締役会のさらなる多様性の拡充を進めています。



JSRは、ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンを尊重し、従業員のニーズ変化に対応できるよう進化しています。2030年度に女性管理職比率を10%にすることをKPIとして施策を進めています。

* 2022年4月1日時点

連結従業員数

9,696人

障がい者雇用率

2.59%

2022年4月1日時点

保有特許数

5,084件

グローバルネットワーク

国内 19 拠点

海外 28 拠点

2022年4月1日時点

労働災害発生件数

JSR株式会社 1 (2)

JSR株式会社 協力会社員 0 (1)

国内グループ企業 4 (3)

国内グループ企業 協力会社員 1 (3)

※ カッコ内は不休業災害

温室効果ガス排出量
(エラストマー事業含む)

1,013 千トン-CO₂

エネルギー使用量
(エラストマー事業含む)

0.35 KL/トン

注：特別の記載のないものは、2022年3月31日時点の数値